

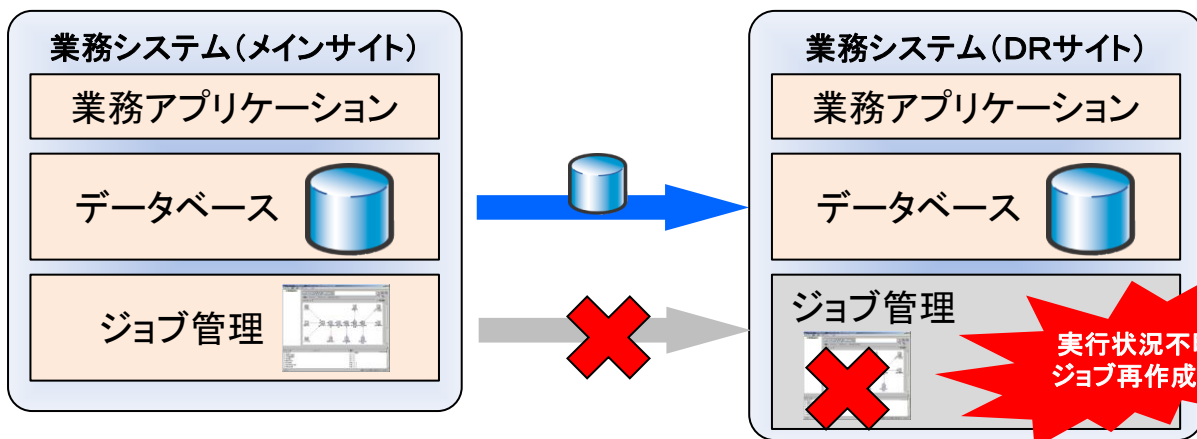


災害時の業務継続を低価格で実現

JP1ジョブ管理ディザスタリカバリ構築ソリューション with Double-Take

ジョブ運用におけるディザスタリカバリの課題

通常は業務データのみ保全し、ジョブ管理の保全にまでコストをかけられないため、業務再開に時間がかかる。



Double-Takeを使用して、障害時に業務システムを素早く再開

JP1/AJS3



Real-time Replication
Double-Take[®]
by Vision Solutions[®]

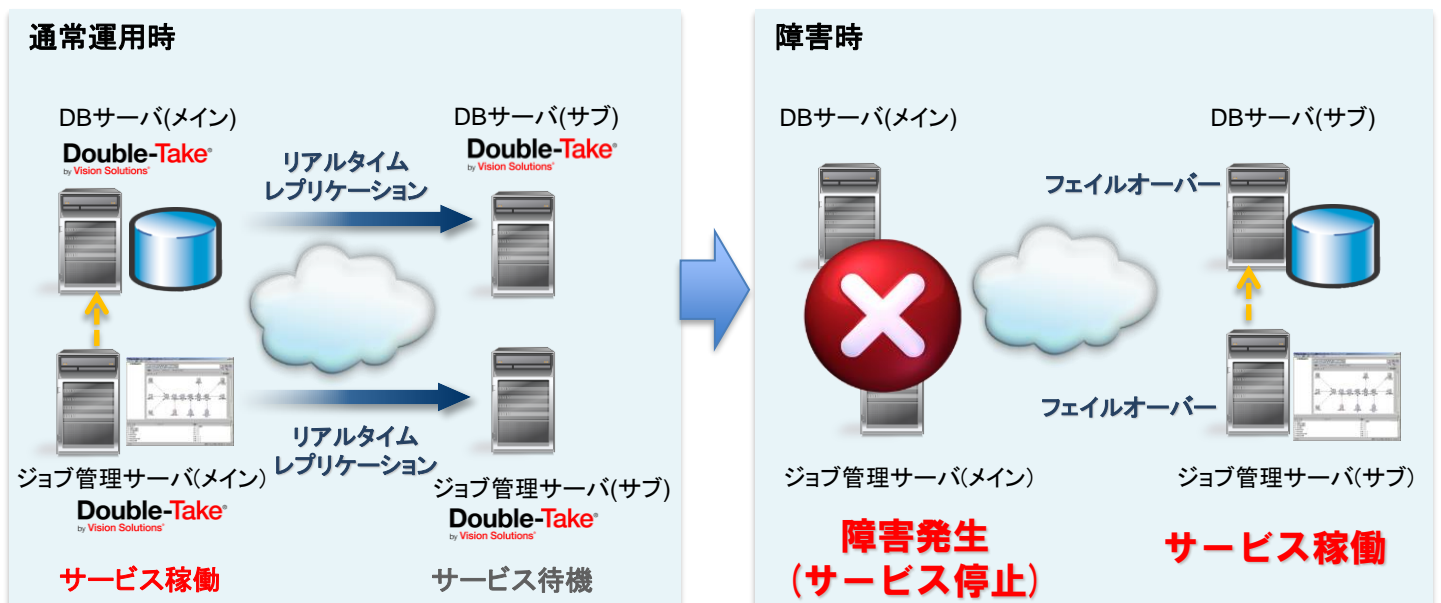
特長

- ストレージを使用せず、安価にJP1/AJS3のディザスタリカバリ対応を実現します。
- Double-TakeとJP1の専門部隊が連携して対応するため、JP1/AJS3だけでなくデータベースを含む業務システム全体のディザスタリカバリ化までトータルな支援が可能です。
- JP1/AJS3保守、Double-Take保守をワンストップで対応します。

ソリューション概要

サービスメニュー	サービス内容
JP1ジョブ管理ディザスタリカバリ環境 事前検証サービス with Double-Take	ディザスタリカバリ化対象システムの転送データ量を分析してレポート化。ディザスタリカバリ環境構築前に、ネットワークの適正確認やRPO策定の基礎情報としてご利用頂けます。 ※ RPO (Recovery Point Objective) : 目標復旧時点
JP1ジョブ管理ディザスタリカバリ環境 設計支援サービス with Double-Take	JP1/AJS3のディザスタリカバリ化の実現に向けてDouble-Takeを使用した設計作業を実施します。
JP1ジョブ管理ディザスタリカバリ環境 構築サービス with Double-Take	JP1/AJS3のディザスタリカバリ化の実現に向けて製品インストール、セットアップ作業を実施します。
JP1ジョブ管理ディザスタリカバリ 維持保守サービス With Double-Take	JP1/AJS3およびDouble-Takeの設定内容、提供スクリプトについて、ワンストップで問合せ対応、障害対応を実施します。

導入イメージ



Double-Take

Windowsサーバ向けレプリケーション&フェイルオーバーソフトウェア。
書き込み順序保持機能により、OracleやSQLサーバ等の冗長化やディザスタリカバリの実績を持つ。

※図や本文中では略称にて記載しております。

<略称一覧>

・JP1/AJS3: JP1/Automatic Job Management System 3

※JP1は、株式会社日立製作所の日本における商品名称(商標又は、登録商標)です。

※DOUBLE-TAKEはVision Solutions, Inc.の登録商標です。

※本リーフレット中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。

※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。

※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取ください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本リーフレット掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/jp1/